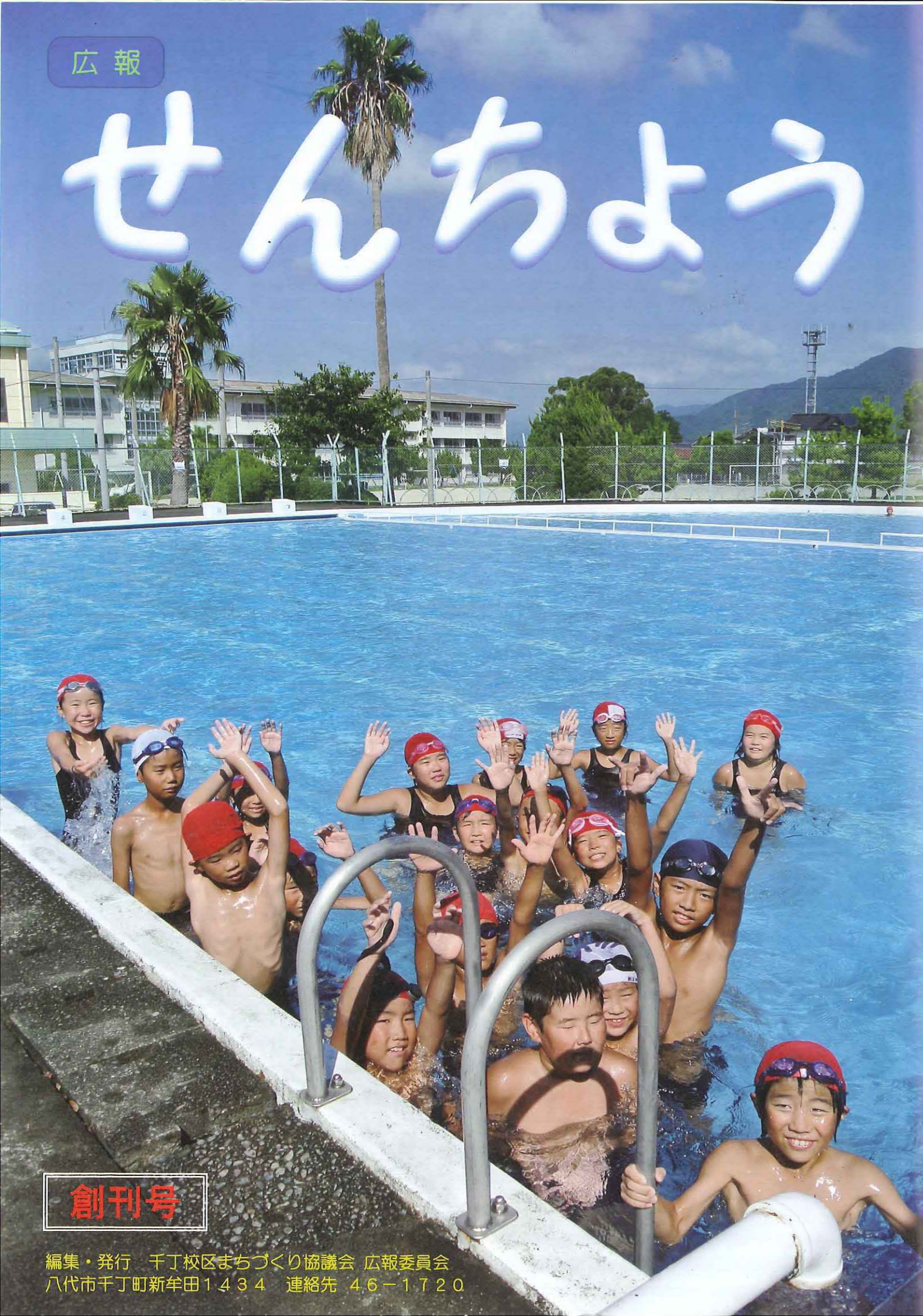


広報

せんちょう



創刊号

編集・発行 千丁校区まちづくり協議会 広報委員会
八代市千丁町新牟田1434 連絡先 46-1720

千丁校区まちづくり協議会 役員及び運営委員自己紹介



酒井 幸浩 地域安全副部長

千丁校区まちづくり協議会地域安全部会の東牟田の酒井です。町が良くなるように頑張っていますので、よろしくお願いします。



勝田 安則 地域安全部会長

地域安全部会の皆さんとの連携、協力をしながら活動し、地域住民の安全、安心なまちづくりを推進していきたいと思ひます。



松永 京子 文化スポーツ副部長

公民館や自宅で、お花やお茶を、皆様と一緒に楽しんでいます。千丁町が文化面でもランクアップすることを願ひながら頑張ります。



永田 一也 文化スポーツ部会長

部会長を仰せつかりました八代新地の永田です。千丁校区のスポーツと文化発展を時代に即した方向でやっていければと思ひます。



村田 イツエ 福祉健康副部長

福祉健康副部長を務めます村田イツエです。義母より婦人会員を引き継いで45年になります。地域活性のために頑張りたいと思ひます。



宮田 隆則 福祉健康部会長

部会は、16の団体及び地区からの構成。一致団結して、校区民が健康で安心して住みやすい町づくりに努めていきたいと思ひます。



松永 要 区長会副会長

校区まちづくり協議会運営委員、文化スポーツ部会委員の西牟田上区の松永でございます。よろしくご指導のほどお願いいたします。



守田 利昭 区長会副会長

まちづくりの協議会運営委員になり、千丁校区発展のため、努めていきたいと思ひます。



木村 博幸 広報委員長

地域の皆様に住民自治をわかり易くお伝えする事に心がけ、話題性や必要な情報を発信します。どうぞ宜しくお願い致します。

新たな住民自治組織「地域協議会」によるまちづくりが始まり、20校区ある中で、千丁町も今年の4月14日、「千丁校区まちづくり協議会」の名称で第一歩を踏み出しました。「いまさならなぜ？」とよく耳にしますが、現在少子・高齢化や生活様式の多様化といった社会環境の変化により、地域の抱える課題が多くなり、そのため、「地域だけ」「行政だけ」では問題の解決に限界が生じる懸念が出てきます。

そんな中で、住民一人ひとりが「自分たちの地域は自分たちで考え」「自分たちの町は自分たちでよりよくしていく」という理念の基に、千丁校区では、各種団体や組織等を4部会に分け、「青少年育成部会」「地域安全部会」「文化スポーツ部会」「福祉健康部会」として、それぞれ連帯意識を持ちながら、住民の皆様方の意見や要望等を取り入れ、地域で考え、地域で行動するまちづくりを目指したいと思っております。

また、情報提供の一環として、4名の広報委員さんを選任し、ここに第1回の協議会広報を発行することになりました。事業の推進等を周知しながら、新しいまちづくりが住民の皆様方の期待に応えるよう、役員含めパートナーシップの市と連携を取りながらまい進する所存ですので、よろしくご協力をお願いします。



吉井 一利 会長



永溝 ユリ子 副会長

婦人会の代表です。住民自治になり、各種団体が連携、協力して活動することになりました。地域の皆さんの参加をお願いします。



市村 慎一 副会長

このたび、まちづくり協議会の副会長に選任され、現在、校区福祉推進協議会会長を務め、今後はまちづくり活動に努力します。



市川 優二 会計

校区民皆様のご協力をいただき、より良いまちづくりができますようお手伝いさせていただきます。よろしくお願い致します。



村田 俊治 事務局長

千丁校区発展のために、地域の皆様方及び各種団体の支援、協力を頂き、運営委員会・各部会と打ち合わせしながら、努力してまいります。



斉藤 實雄 監事

千丁校区まちづくり協議会設立で監事の役をすることになりました斉藤実雄です。大切なお金を無駄に使用しないよう監視して行きます。



植田 道男 監事

このたび、千丁校区まちづくり協議会の監事に選任されました。なにぶん初めての役ですので、皆様のご指導をよろしくお願い致します。



村松 鈴子 書記

新しい町づくりがスタートしました。皆さんの想いを大切にしながら、千丁町のために、お手伝いさせてもらいたいと思ひます。



上田 護 書記

「千丁町まちづくり協議会」が発足し、行政主体から協議会主体によるまちづくりが始まりました。これからは自分たちの町内だけではなく、千丁校区全域のことを一緒に考えていきましょう。



坂田 猛男 青少年育成副部長

青少年育成部会副部長の坂田です。まだ手探り状態ですが、部会内の連携をしっかりと、わかり易く楽しい活動を目指します。



北田 良広 青少年育成部会長

地域の人達と連携を図り、子供達が明るく、元気よく成長できるように努めていきます。地域の皆様方の御協力宜しくお願い致します。



千丁校区まちづくり協議会

千丁中学校 教育プロレス開催!

七月二十一日、中学校にて幸村ケンシロウ氏による『教育プロレス(命の尊さ・人の痛み・夢を伝える)』が開催されました。目の前で展開される『生』のプロレスに圧倒されながらもレフリーを通して「ルールの必要性」を考え、「反則行為」に対する「痛み」を感じたようです。

★私は正直この試合を見たことがないと思っていました。



恐怖のあまり涙が出てきそうになりましたが、選手の皆さんの真剣な表情や相手と戦う姿勢がさすがだと思えました。今日のプロレスで命の尊さ・大切さを学び、自分なぞ生まれてきたのかを考えさせられました。(3年女子)

★一番印象に残っているのは幸村さんの「人間の人生の数は皆平等」「生きることに執着すれば必ず自分の活躍する場所や使命を果たす時がくる」と言う言葉です。僕もその言葉を信じて一度きりの人生を精一杯頑張りたいと思います。(3年男子)

千丁町に期待する事



山口拓真さん
(北吉王丸)

千丁町は、小・中学が持ち上がりで皆気心のした仲間と共に地域の方々と顔を付き合わせる事で社会との関わりを育んでゆけるという反面、競争力に欠けるというデメリットもあり、それは自分が高校生になり千丁を離れてみるとより一層強く感じられます。地域密着という必要不可欠な土台は築かれているので、千丁町自身が夢を大きく持ち他にアピールするため、一歩抜き出すためには何をどんな風に発信してゆくのかが今後の課題だと思う。自分も高校生として魅力ある千丁町を作り上げるため積極的にまちづくりに参加していければと思います。

こんな千丁町に住みた〜い!!

すてきな千丁町



岩崎 真子さん
(二の丸)

「真子ちゃんおはよう。今日頑張ってるよ。」と声をかけてくれるおばあちゃん。「おはよう、今日は7時半よ、早かね。」「おじちゃんもベルマーク集めたよ、学校に持って行ってね。」と、いつも私たちの登校を見守ってくれるおじいちゃん。私は毎朝学校に着くまでに多くの人たちと会います。毎日の事なので名前と顔を覚えていてくれて、一人一人に声をかけてくれます。だから会えない日はお互いにとっても心配です。千丁町は、人と人のつながりのある温かい町です。私はこんな千丁町をほこりに思います。私が大人になった時も今まで以上にみんながふれあい、仲よく過ごせる千丁町にしたいです。

地域みんなで子どもを見守る町に



矢田和賀子さん
(東牟田)

先日、とあるお店で買い物中に、見知らぬお客さんが、笑顔で子どもに声をかけてくれました。また、その店の店員さんも、毎回レジで子どもに声をかけてくれます。嬉しいですね!千丁町にも地域みんなで見守り、声を掛け合って、子どもを育てられるそんな町になってほしいですね。

高齢者も買い物を楽しまたい



川野タエ子さん
(北吉王丸)

昔は近くにお店があって、地域のたまり場としていろんな人とおしゃべりができて、買い物が楽しかったですが、今はすっかりお店もなくなり、人と会う機会もなくなりました。それで、巡回(移動)販売車みたいなものができて、昔のようにまた買い物をする楽しさを味わえたらと思います。

高年齢者料理教室



7月15日千丁公民館にて「いきいき男性料理教室」が開催されました。講師に栄養士の井上真純先生を招き、皆さん大いに自慢の腕をふるっておられました。中でも特に評判の良かった「こってりうまい!豚丼」のレシピを紹介します。夏バテ予防にはピッタリですよ。皆さんも作ってみませんか?



いただきます



材料	分量(2人分)
豚肉(もも薄切り)	160g
レタス	60g
玉ねぎ	150g
しょうが	半かけ
酒	大さじ1 1/3
砂糖	大さじ1
しょうゆ	大さじ1.5
ごま油	小さじ1
サラダ油	少々

- ① 豚肉は食べやすい大きさに切る
 - ② 調味料を合わせ半分を肉にまぶしておくしょうがは千切りし加えておく
 - ③ 玉ねぎは縦に薄切り。レタスは1cm位の千切りしておく
 - ④ フライパンにサラダ油をひき中火で肉を炒め玉ねぎも加え残りの調味料を加えて味がしみるように炒める。
 - ⑤ 丼にご飯を盛り、レタスを敷き、その上に肉をのせて残ったお肉もかける。
- ※ お肉はバラ肉でもいいですがしゃぶしゃぶ用の薄い肉が食べやすい

見守りタイ!



古閑出地区(東牟田・八代新地)では7・8年程前から小学生の下校を見守り続けている「見守り隊」があります。隊員は老人会及び安全協会の方々十人程。

「地域の宝はみんなで見守らねば」と隊員の方々が、町全体にこういう取り組みが広がっていくようにしたいですね。

千丁太鼓保存会の皆さんありがとうございました

千丁太鼓保存会よりまちづくり協議会へ寄附金が贈呈される事になり、平成25年6月5日(水)千丁公民館において、千丁太鼓保存会の委島会長より、まちづくり協議会吉井会長へ贈呈されました。千丁太鼓保存会は、昭和58年に地域おこしの一環として結成され、イベント等で活動されましたが、後継者不足等で保存会を解散されることになり、今までの出演料の積立金を地域活動に活用していただこうと「千丁校区まちづくり協議会」に寄附されました。委島会長より「地域の皆様には、長い間御支援いただきまして誠にありがとうございました。」とのことでした。



支出		備考
区分	予算額	
校区活動振興費	1,501,000	資源回収集積所管理業務 1,501,000
青少年健全育成費	50,000	
地域安全対策費	1,000	
文化スポーツ振興費	213,000	校区民体育祭95,000円 体協助成20,000円 文化活動祭98,000円
福祉健康費	1,137,000	敬老会1,047,000円 料理教室90,000円
広報啓発活動費	180,000	広報事業関連
事業活動調整費	145,000	
人件費(事務職員費)	200,000	会長6万円 事務局長12万円 会計2万円(年額)
費用弁償	5,000	会議出席等交通費
旅費	120,000	視察研修
交際費	10,000	慶弔費、激励費など
負担金	10,000	研修負担金など
会場使用料	10,000	公民館使用時冷暖房費など
役務費	100,000	郵送料、電話代
印刷費	20,000	コピー代
消耗品費	50,000	インク、用紙、文具等
備品購入費	291,000	事務局使用備品(金庫、机など)
予備費	406,000	
合計	4,449,000	



平成25年度 まちづくり協議会予算

収入		内訳
区分	予算額	
八代市地域協議会活動交付金	4,081,000	千丁校区交付金 2,981,000円 組織運営交付金(1年目)1,100,000円
八代市組織運営育成強化支援補助金	300,000	視察研修120,000円 広報発行事業180,000円
負担金	66,000	文化活動際23,000円 料理教室参加費43,000円
寄附金	1,000	
雑収入	1,000	貯金利息等
合計	4,449,000	

千丁史跡 ミニめぐり



岩崎神社
(木牟田上土374-1)
千丁駅より徒歩で10分

社(やしろ)を田んぼに囲まれた静かな所にあります。『い草の里 千丁』のいしづえを作った上土城主岩崎主馬守(しゅめのかみ) 忠久公が祀られています。今から約500年前(1505年)領民の生活が豊かになるようにと岩崎主馬守忠久公が初めて領内にい草を栽培させて以来、千丁町は日本一の畳表生産量を誇ってきました。岩崎神社では毎年い草の豊年を祝って、年2回春と秋に祭りが開催されています。(4/11・11/15)

まちづくり協議会 当面の各部会スケジュール

- ◆地域安全部会
 - ・9月21日～30日 秋の交通安全運動
 - ・12月10日～1月3日 年末年始交通安全運動
- ◆文化スポーツ部会
 - ・10月13日 校区民体育祭
- ◆健康福祉部会
 - ・9月15日 敬老会
 - ・9月13日 第2回高齢者男性料理教室
 - ・11月9日 福祉のつどい

募集します!!

千丁校区文化活動祭(平成26年3/1～3/2)にて、展示及び舞台部門の参加者を募集いたします。個人・団体などで日頃の活動を発表してみませんか?
★お問い合わせ先:千丁公民館 46-1720 事務局 田島さんまで

第8回支部対抗球技大会開催!

8月18日、猛暑の中、支部対抗球技大会が開催されました。成績は次の通りです。

	優勝	2位	3位
■ソフトボール	北吉	西上	南吉、西下
■ミニバレー	川開A	西下	西上、八新A
■ソフトバレー	北村B	西上	西下A、東牟田



情報 募集

読まれる広報を
かめざらして、皆さん
を募集していただきます。
地域独自のイベント
④③②① 地域独自のイベント
③ 団体活動の活性化
② まちづくりの推進
① 要望・ご意見の受付
などおまち見して
います。

《連絡先》
千丁公民館
46-1720

編集後記

酷暑や猛暑と言う表現は、私達が小さい時代には無かった。表紙を飾る子供達は、そんな過酷な真夏にプールではしゃいでいた。実に頼もしい光景だ。今般、事故時の対応や責任等の問題で他の学校では夏休みのプールを閉鎖したと耳にする。非常に残念に思う。さて、九月になった。窓を開けて早く鈴虫の音でも聞きたいものだ。
広報委員長